

(1)概要

日時	令和6年11月14日(木)13:30~15:30	
場所	大阪府立寝屋川支援学校(視聴覚室)	
出席者	会長	山中 矢展(学校法人西大和学園 大和大学)
	副会長	富永 光昭(国立大学法人 大阪教育大学)
	委員	森本 朋美(寝屋川市立北小学校)
	委員	藤本 財久(寝屋川市立あかつき・ひばり園)
	委員	川橋 健太郎(グローバルコミュニティ株式会社)
	委員	白石 倫子(寝屋川支援学校 PTA 代表)
	校長	阪本 友輝
	准校長	荒木 聖
	事務局	
	事務部長	清水 紀行
	教頭	日置 節子
	教頭	東川 彩 (事務局長)
	統括首席	坂田 真一
	首席	亀村 尚希
	首席	安慶田 渉
	首席	西橋 聖次
	小学部主事	伊佐敷 香奈
	中学部主事	榎野 健太
	高等部主事	西村 真也
進路指導主事	坂元 久美子	

(2)議事録

内容	
(1)出席者(定数)確認【東川教頭】 (2)校長挨拶【阪本校長】 (3)本日の流れ確認【東川教頭】 ア)校内見学 イ)協議及び提言【山中会長】 ①令和7年度採択教科書について【安慶田首席】 ②校内見学について (4)准校長挨拶【荒木准校長】 (5)事務連絡【東川教頭】	
議事録	
東川教頭	(1) 出席者(定数)確認 欠席 富永委員、藤本委員

	<p>途中参加 榎野中学部主事 記録の正確性を高めるため、機器による録音もしている。</p>
阪本校長	<p>(2) 校長挨拶 11月1日の50周年式典への支援の御礼。 式典当日は事業を紹介し、最後に児童生徒のダンスも披露した。本校らしきである「前向きな学校」にぴったりだった。途中の手拍子も合っており、良かったと感想をいただいている。次の周年に向けても、子どもたち、教職員とともに「前向きな学校づくり」をしていきたい。 本日は忌憚ない意見をお願いしたい。</p>
東川教頭	<p>③本日の流れ確認 校内見学では、児童生徒の様子を見ていただく。普段の様子を見てもらい、意見と感想をいただきたい。</p> <p>ア)校内見学 小学部(特別活動、音楽、かずことば) 中学部(社会、特別活動、体育の学部縦割り授業) 高等部(校内実習、職業B)</p>
安慶田首席	<p>イ)協議及び提言 ①令和6年度採択教科書について 12年間の系統性を意識した教科書選定を行っている。 文科省著作教科書(星本)の活用を推進しており、5月に全校教科会を行った。 現在、教科や各部で取りまとめたものを府教委へ提出中。</p> <p>星本をうまく活用しながら、実態に応じて使用していく。 小学部は、国語、算数、生活、音楽。 中学部は、国語、社会、数学、理科、音楽、職業・家庭。 次年度から使用できるよう、手続きをすすめている。</p>
山中会長	<p>選定一覧表をご覧くださいながら、質問や感想意見を出していただきたい。</p>
安慶田首席	<p>国語の星本を持参しているので、見ていただけたら。星の数によって、難易度が異なっている。</p>
山中会長	<p>選定一覧表に、選定種類(ア 検定教科書 イ 文科省著作教科書 特別支援学校用 ウ 附則第9条関係教科用図書選定資料 エ 高等部使用教科書一覧 オ ア～エ以外の一般図書)が書いてある。絵本等を含めて、実態に応じて使用されていると思うが、各学部の使用状況は。</p>
安慶田首席	<p>児童生徒の実態に応じて、星本だけでなく、絵本が適している場合もあるので、学びに則したものを選定している。授業の中で使用していく意識付けをしてい</p>

	きたい。
川橋委員	高等部では、「ビジネスマナー」という教科書を採択しているが、どのような授業をしているのか。
西村 高等部 主事	コース制で授業を行い、職業の授業では実践を、総合の授業では座学で知識的なことを学んでいる。挨拶や、社会人としてのマナー、履歴書の書き方などグループの実態に合わせて行っている。
森本校長	星の数について、小学部1年生の中でも星の数が異なる教科書があるのか。
安慶田首席	1年生の中でひとつ、ふたつではなく、全体で☆が1～4や5まである。小学部1年生の中には、星がひとつの教科書を使うグループもあれば、星がふたつの教科書を使うグループもある。
森本校長	活用できるものがあれば、小学校でも活用したい。
白石委員	高等部になると、教科書が増える。勉強が増えることを実感した。
山中会長	様々なプリントやデジタル機器の活用等で、更に工夫されている。3学期の開催時に教科書も含め、各学部の学習や活動の様子もまとめて聞かせてもらえたら。
川橋委員	②校内見学について 授業の見学は、参考になった。中学部、高等部での実習は興味深かった。廊下の清掃では、できる人ができることをされているのが印象的だった。委員として関わっているが、実習受け入れについて、希望があれば案内いただけたら。
白石委員	朝から学校にいたので、高2の校内実習の様子を見たが、子どもたちだけで言葉を掛け合い、確認しながら丁寧にしていた。いつもあんな様子でしておられるのかと思った。中学部の縦割り授業、社会、体育、特活の縦割りは科目が固定なのか。行ったことのない校舎にも行くことができ、良かった。
坂田首席	縦割りは、赤・青・白のグループに分かれて、固定ではなく、異なる授業を回っている。
森本校長	個別最適な学びが大切だと言われている中、児童生徒一人ひとりが大事にされていると感じて感動した。卒業生に会い、いきいきとしている姿を見て、元気に頑張っている様子が見られて嬉しく思った。
山中会長	すごくめでたい年。子どもたちが落ち着いていきいき学んでいる姿をみられて

	<p>感動した。日頃からの教職員、保護者の努力の賜物だと思う。</p> <p>50周年の式典も感動した。50周年では、学部を超えた繋がりも見れて、感心した。</p> <p>小学部では、丁寧に学習をされている。掲示も愛情がこもっており、学校全体が美術館のような素敵な空間になっている。中学部の「ありがとうの木」は、一人ひとりの心とからだ揺れ動く難しい時期に、褒めて励ましてまた頑張ろうという気持ちを育てていると感じる。高等部の校内実習は、レポートリーが増えて感心した。清掃も丁寧。進路に向けて頑張っていることを感じた。50周年の節目の年。更に発展していくよう願っている。</p>
荒木准校長	<p>(4)准校長挨拶</p> <p>熱心に学校見学いただいたこと、様々なご意見、言葉をいただいたことへの感謝。教育活動をより充実したものにするため今後も意見をお願いしたい。</p>
東川教頭	<p>(5)事務連絡</p> <p>議事録は確認していただいたあと HP に掲載</p> <p>次回は、令和 7 年2月13日(木)13時半から。</p>